

## 岡山市域の温室効果ガス排出量について

岡山市域から排出された温室効果ガス排出量の推計結果がまとまりましたので公表します。

### (1)2020年度及び2021年度の温室効果ガス排出量推計結果

(単位:千t-CO<sub>2</sub>)

	2013 (基準年度)	2020 (確定値)	増減率 (基準年度比)	2021 (暫定値)	増減率 (基準年度比)
産業部門	2,177	2,129	△ 2.2	2,172	△ 0.2
民生家庭部門	953	687	△ 27.9	630	△ 33.9
民生業務部門	1,607	756	△ 53.0	743	△ 53.8
運輸部門	1,352	1,112	△ 17.8	1,104	△ 18.3
廃棄物部門	126	130	3.2	131	4.0
小計	6,215	4,814	△ 22.5	4,780	△ 23.1
メタン	68	84	23.5	90	32.4
一酸化二窒素	55	56	1.8	51	△ 7.3
代替フロン等4ガス	138	356	158.0	320	131.9
小計	261	496	90.0	461	76.6
合計	6,476	5,310	△ 18.0	5,241	△ 19.1

2020年度に岡山市域から排出された温室効果ガス排出量は5,310千t-CO<sub>2</sub>となり、基準年度に比べ18%の減(1,166千t-CO<sub>2</sub>)となりました。

また、2021年度の温室効果ガス排出量は、5,241千t-CO<sub>2</sub>で、基準年度に比べ19.1%の減(1,235千t-CO<sub>2</sub>)となっています。

排出量が減少した要因としては、エネルギー消費量の減少(省エネの進展)や、電力の低炭素化(再エネ拡大等)に伴う電力由来のCO<sub>2</sub>排出量の減少等が挙げられます。

※2021年度の温室効果ガス排出量は推計に利用する「都道府県別エネルギー消費統計」が暫定値であるため、今後、確定値等が公表された場合に修正を行います。